# 癌化学療法名　尿路上皮癌　アベルマブ（バベンチオ®）単独療法（2週間毎）

| 実施部署 | 外来・入院 | 1クール日数 | 14day | 未承認 |
|---|---|---|---|---|
| 番号 | 抗がん剤名・略称 | 1日投与量 | 投与法 | 投与日 |
| 1 | バベンチオ点滴静注200mg | 10mg/kg | div.（点滴静注） | day1 |
| コメント | ・ヒト型抗ヒトPD-L1モノクローナル抗体 | | | |
| | ・膀胱癌診療ガイドラインより、一次治療はGC療法など全身化学療法、、一次治療後の維持療法としてアベルマブ、二次治療としてペンブロリズマブが推奨 | | | |
| | ・infusion reactionに対する前投薬レスタミン錠10mg3～5錠＋アセトアミフェン錠330mg2錠をバベンチオ点滴静注投与30～60分前に内服 | | | |
| | ・nfusion reaction発現した場合、Grade1なら投与速度50%に落とし慎重に投与、Grade2なら投与中断し症状に応じた治療し、Grade1回復した時点で投与速度50%で再開可能 | | | |
| | ・投与時間は1時間以上かけて点滴静注 | | | |
| | ・0.2μmのインラインフィルターを通す | | | |
| | ・骨髄抑制及び免疫関連有害反応に対するモニタリングにあたり、オプジーボと同じ検査セットを使用する | | | |

| 投与日 | 薬剤名 | ルート | 時間 |
|---|---|---|---|
| day1 | ① 生食 50mL | div | ライン確保 |
| | ② **バベンチオ点滴静注　10mg/kg** + 生食 100mL（100mL/h） | div | 1時間以上 |
| | ③ 生食50mL | フラッシュ | |